

意見交換会におけるご意見(積極・慎重)の状況

単位：人，%

	新川学区			富山学区			高岡学区			砺波学区			合計			朝日町			南砺市		
	積極	慎重	計	積極	慎重	計	積極	慎重	計	積極	慎重	計	積極	慎重	計	積極	慎重	計	積極	慎重	計
第1回	15 (27.8)	39 (72.2)	54	16 (69.6)	7 (30.4)	23	15 (62.5)	9 (37.5)	24	9 (15.0)	51 (85.0)	60	55 (34.2)	106 (65.8)	161	0 (0)	11 (100)	11	—	—	—
第2回	37 (46.2)	43 (53.8)	80	41 (97.6)	1 (2.4)	42	32 (84.2)	6 (15.8)	38	15 (13.6)	95 (86.4)	110	125 (46.3)	145 (53.7)	270	0 (0)	10 (100)	10	0 (0)	19 (100)	19
合計	52 (38.8)	82 (61.2)	134	57 (87.7)	8 (12.3)	65	47 (75.8)	15 (24.2)	62	24 (14.1)	146 (85.9)	170	180 (41.8)	251 (58.2)	431	0 (0)	21 (100)	21	0 (0)	19 (100)	19

高校再編に関する第2回意見交換会での主な意見

	高校再編に積極的な方々の意見	高校再編に慎重な方々の意見
<p>富山学区 (7月31日)</p> <p>参加者：75名 富山市 41名 その他 34名</p> <p>①発言者 4名 積極 4名 慎重 0名 その他 0名</p> <p>②書面回答者 50名 積極 37名 慎重 1名 その他 12名</p> <p>合計 54名 積極 41名 慎重 1名 その他 12名</p>	<p>①できるだけ多くの人、多様な価値観に触れ合う環境をつくることは極めて大切であり、再編は進めざるを得ないと思う。</p> <p>②10年後の高校の姿を見ると、再編は絶対にやるべきだと思う。個人の立場ではなく、県全体としてどうあるべきかを考えるべき。</p> <p>③多様な高校の中から、中学生が選択できるようにすることは大切であり、再編を進めてもらいたい。</p> <p>④部活動、勉強については、いずれも切磋琢磨するためには、ある程度の人数が揃わないと難しく、生徒減少に伴う再編は進めないといけなと考える。</p> <p>⑤地域を活性化するために高校があるとは思わない。選択肢が多く、活発な活動ができる、元気な高校が必要。</p> <p>⑥地方創生を主眼とした高校存続の考えは、本末転倒ではないか。</p> <p>⑦子どもの数がこれだけ減少している現在、再編は致し方ない。地域の学校ということよりも、富山県全体のこととして考えてほしい。</p> <p>⑧再編はよいと思う。高校は子どもが選べる教育機関であり、小規模校も大規模校も残し、子どもが選択できるようにしてほしい。</p> <p>⑨生徒数が減ると、学校としての機能を果たせなくなってしまう。全部がダメになってしまう前に、未来を見て変えていくことが必要。</p> <p>⑩再編はやむを得ないと思うが、再編を機会に教育環境の整備に予算を有効活用してほしい。</p> <p>⑪富山県では市町村単位でなく、4学区をベースとして、高校生を募集してきたはずであり、再編に向けての作業を早く進めてほしい。</p> <p>⑫地域との古くからのつながりは重視すべきだが、県立高校のあり方はあくまで全県レベルで考えるべき。</p>	<p>①再編の必要性について分からないこともないが、どの程度の理解を地域に求めるかは難しいものの、高校がなくなる地域の理解が得られない再編には反対。</p>

高校再編に関する第2回意見交換会での主な意見

	高校再編に積極的な方々の意見	高校再編に慎重な方々の意見
<p>新川学区 (8月2日)</p> <p>参加者：260名</p> <p>朝日町 53名 入善町 148名 黒部市 13名 魚津市 19名 滑川市 9名 上市町 1名 立山町 5名 その他 12名</p> <p>①発言者 14名 (積極 3名 慎重 11名 その他 0名)</p> <p>②書面回答者 79名 (積極 34名 慎重 32名 その他 13名)</p> <p>合計 93名 (積極 37名 慎重 43名 その他 13名)</p>	<p>①高校時代には、経験の場やコミュニケーションの場を広げてあげることが大切。加速度的に高校が縮小する中、再編を積極的に進めていくべき。</p> <p>②1学年3クラスと8クラスの両方の高校で勤務したが、子ども達のやる気、元気などの面で、人数の差は本当に大きい。県全体を視野に再編を実施すべき。</p> <p>③すべてが小規模校になるのは良くない。少子化のスピードが予想以上に進んでいる中、再編統合もやむを得ない。</p> <p>④子どもの人数が少なくなっているのだから、再編は必要なことだと思う。具体例を細かく示して話してもいい時期にきているのではないかと。</p> <p>⑤今後加速度的に生徒が減少する中、再編は止むなし。早く方策とスケジュールを出すべき。</p> <p>⑥再編すべき時期が迫っているのだから、早く議論を整理すべき。</p> <p>⑦再編は避けて通れないと思う。準備もあることなので、早く公表することを願う。</p> <p>⑧通学に1時間以上かかる高校を志望した娘は、人間的にもたくましく成長できた。この時期には、多様な価値観や個性を持つ友達と出会う中・大規模高校が望ましいと感じる。再編慎重論は、新川地区の弱体化をまねくと思う。</p> <p>⑨再編は避けられない。「高校のある地域」というネームバリューを守るために、本来、高校が担う「教育」という目的を外れた主張をしてしまうことは避けたい。</p> <p>⑩特定の立場からの意見に惑わされることなく、正々堂々と、「これから高校教育を受ける子どもの立場に立って」高校再編を進めてもらいたい。</p> <p>⑪再編に賛成。泊高校は地元生徒の占有率が低く、本当に存続を求めることが適切なのかとの意見を持った朝日町の住民がいることも知ってもらえれば幸い。</p> <p>⑫これから結婚、出産、子育てを考える20代女性だが、「1市町1高校」の考え方に疑問を持つ。若い世代の考えはサイレントマジョリティなので、その想いを最優先に高校再編を考えないと、若い人にそっぽを向かれかねない。</p> <p>⑬再編せざるを得ない。一部の自治体の意見を通して「新川地区全体」の県立高校の教育力が低下する。</p>	<p>①次の検討委員会の人選をガラス張りにするとともに、地域の実情がよく分かる行政側からのメンバーを入れ、公正な選出をするよう要望する。</p> <p>②意見交換会では圧倒的に慎重派の意見が多かったことを踏まえ、これまでの再編の議論、協議を白紙に戻すべき。</p> <p>③7割の生徒があいの風鉄道を利用して泊高校に来ており、この学校がなくなれば、子ども達の選択肢が1つなくなることになる。</p> <p>④ものづくりという面で、農業も大事な産業であり、地域農業に果たしている入善高校農業科の役割が非常に大きいことも理解してもらいたい。</p> <p>⑤子どもを持つ親の立場から言うが、子どもが地元の学校に通える選択肢をなくさないでほしい。</p> <p>⑥地方創生に高校再編は大きな意味があり、地元の高校を希望して、地元で就職したい生徒にも教育の場を均等に与えてほしい。</p> <p>⑦新川・富山でひとつの学区とし、富山市内にある有名進学校の1校を朝日町に移転してもよいのではないかと。</p> <p>⑧3学級以下、160人未満を優先して再編していくという考え方は分からないでもないが、もっと考え方を柔軟にして、今の議論をやり直しても良いのではないかと。</p> <p>⑨3学級以下が再編の対象になっているが、再編した場合の平成38年度の姿でも3学級以下の高校は残っており、納得できない。</p> <p>⑩再編校となる条件はどんなもので、どこで、どのようにして決まっていくのか。我々の意見もしっかり汲み取ってもらえる議論の場を、ぜひお願いしたい。</p> <p>⑪40人学級の方針で行われる再編に反対。富山県ならではの少人数学級、35人学級なども考えてほしい。</p> <p>⑫風光明媚で食べ物がおいしく、子ども達と一緒に育ててくれる町で多感な時期を過ごせば、都会から帰ってくる可能性が非常に高い。一考をお願いしたい。</p> <p>⑬高校を地域の中で残して欲しい。高校の適正規模の議論は分かるが、長い目で見て、子どもと地域を切り離すと、富山県の衰退になると考える。</p> <p>⑭市町村に1高校は必要だと思う。5学級の魚津高校から入善と泊の両校に2学級ずつ振り分ければ、市町村に1高校が可能になるのではないかと。</p> <p>⑮朝日町に、地域の連携を促し、活性化する期間として、5年間の猶予を与えてはどうか。</p>

高校再編に関する第2回意見交換会での主な意見

	高校再編に積極的な方々の意見	高校再編に慎重な方々の意見
<p>高岡学区 (8月5日)</p> <p>参加者：90名</p> <p>射水市 21名 高岡市 44名 氷見市 5名 その他 20名</p> <p>①発言者 8名</p> <p>積極 4名 慎重 3名 その他 1名</p> <p>②書面回答者 35名</p> <p>積極 28名 慎重 3名 その他 4名</p> <p>合計 43名</p> <p>積極 32名 慎重 6名 その他 5名</p>	<p>①再編しないと富山地区以外は5学級の学校がなくなること、大変驚いている。各地区で中学生がバランスよく高校を選択できるように、再編してもらいたい。</p> <p>②少人数の学校では、閉鎖的、封建的な考え方になりやすい。部活動や学校行事のことも考えると5クラスは欲しい。</p> <p>③一定以上の学校規模を確保し、いろんな人と触れ合う機会を確保するため、是非とも高校再編を進めていただきたい。</p> <p>④再編しないと、平成43年には、ほとんどの学校が4学級以下になるとのことから、学校再編に賛成。</p> <p>⑤どの学区にもある程度の規模の高校があるべきで、再編は止むを得ない。再編を行わなければ、富山地区に一極集中してしまう恐れがある。</p> <p>⑥教育委員会が中学生に用意してあげたい県立高校の姿を見ると、高校を再編しない選択はないと思う。</p> <p>⑦このまま再編しない場合の高校の将来像が示されているが、これは大きな問題であり、再編は必要。</p> <p>⑧子どもの減少は、思っていた以上のスピードで進んでいることに驚いており、再編に積極的に取り組むべき。</p> <p>⑨富山を担う子ども達のため、再編をしっかり実施し、教育の充実を進めることが県民の責任。再編は必要であり、スピードアップする必要がある。</p> <p>⑩再編に賛成。スケジュールを含め、早く総合教育会議で結論を出してもらいたい。</p> <p>⑪再編をしない場合、将来、高岡地区には4学級以下の高校しかない姿になることは論外であり、高校再編を進める必要がある。</p> <p>⑫高校の存続と地域活性化とは、切り離して考えるべきだと思う。いろいろな選択肢を残すという考え方は、よいと思う。</p> <p>⑬地域振興は、高校以外の面で、手厚くフォローすることが望ましい。</p> <p>⑭高校再編は必要。再編にあたっては、新設校・伝統校という区別をせず、地域におけるバランス、生徒の利便性と選択の多様性を重視してもらいたい。</p> <p>⑮高校再編は、すみやかに実行してもらいたい。高岡地区の学校がすべて4学級以下になるのは、生徒の成長を考えるとあり得ない。</p> <p>⑯このままいくと共倒れになると思うので、再編は必要。</p>	<p>①15年かけて徐々に30人学級にしていけば、理論的には再編しなくてもよい。教育にお金を掛けることを、ぜひお願いしたい。</p> <p>②地域から唯一の高校がなくなることに対する住民、町民の声を心に納め、1～2年かけて、じっくり話し合うべき。</p> <p>③再編について考えるべきだが、射水市では中学校卒業生に対する定員数の割合が5割未満であり、地元卒業生の受け入れ枠を確保してもらいたい。</p> <p>④何年間か継続して募集定員割れした場合に、統合・再編するなど、再編については地域によって対応を変化させてもよいのではないか。</p>

高校再編に関する第2回意見交換会での主な意見

	高校再編に積極的な方々の意見	高校再編に慎重な方々の意見
<p>砺波学区 (8月11日)</p> <p>参加者：263名</p> <p>（ 砺波市 43名 南砺市 192名 小矢部市 8名 その他 20名 ）</p> <p>①発言者 20名</p> <p>（ 積極 2名 慎重 16名 その他 2名 ）</p> <p>②書面回答者 106名</p> <p>（ 積極 13名 慎重 79名 その他 14名 ）</p> <p>合計 126名</p> <p>（ 積極 15名 慎重 95名 その他 16名 ）</p>	<p>①4地区ごとに、中学生が大規模校も小規模校も選択できるようにしてあげることが大切で、再編はやむを得ない。高校再編は、今がギリギリのタイミング。</p> <p>②生徒の学ぶ権利を守るため、選択の幅を広げる再編をするべき。福光高校OBの息子も、生徒減や科目選択、部活動を考えると、再編を考える時期と言っている。</p> <p>③今後、児童生徒数が減少していくことから、現在の高校規模を維持していくことが困難なことは明白である。早期に再編の決断を。</p> <p>④高校再編には賛成である。親の立場からすれば、福野高校等の普通科に入学できるような体制になれば、福光高校がなくなることに何の抵抗もない。</p> <p>⑬福光高校がなくなれば、母子ともに通学負担が大変になる。それを聞いた下の学年の母親は子どもを増やしたいとは思わない。将来にデメリットしか感じない。</p> <p>⑭祝日にこれだけ時間を割いてここにいるということは、福光高校がなくなっただけで困るといふ人が本当にたくさんいるということ。それを分かってもらいたい。</p> <p>⑮富山、高岡学区と新川、砺波学区では実情が全然違う。廃校ありきでなく、もっとその地域の実情に合わせた議論であるべき。</p> <p>⑯高校再編はやむを得ないと思うが、居住地による選択肢の制限、通学時間のハンデを公平にすべき。削減校は、主として富山・高岡地区を対象とすべき。</p> <p>⑰部活動によっては、行きも帰りも始発・終電、または保護者の送迎が現実で、再編すれば子ども達と保護者の負担が増えるばかり。</p> <p>⑱民意を尊重すべきであり、高校再編についてはリセットすべき。</p> <p>⑲人口が少なくなっているため、小規模な学校でもいいと思う。</p> <p>⑳富山、高岡市内の再編と意味が違うことを理解してほしい。教育論も大切だが、地方創生の観点から議論することが大切。</p> <p>㉑公共交通手段が不便な地域は、検討の余地があると思う。</p> <p>㉒家庭の状況によっては、学費、通学費を出せない家庭もあるのではないかと。近くで能力にあった学校へ行くことが、子どもにとってもベスト。</p> <p>㉓子どもの数が減少している今、全体的に学級も高校も危うくなるのが当然かと思う。ただ、再編ばかりが県の高校教育をよくするとは思えない。</p>	<p>①私達は城端線を守るために頑張っている。私学の進学校があるのだから、県立の進学校に現在のクラス数が必要なのかなど、慎重にいろいろな角度から考えて、再編を進めるべき。</p> <p>②教育環境は、高校の規模と関係がない。また、南砺市と高岡市では人口当たりの高校数に差があり、南砺市の高校を増やして、バランスを良くしてもらいたい。</p> <p>③3学級の学校の何がダメなのかよく分からない。地元の小学校は2クラスだが、アットホームで、大きい学校にする必要があるのか疑問。</p> <p>④砺波地区で、これ以上高校が減ると子ども達の選択肢がなくなるのに、再編をする必要があるのか。小規模校をなくすばかりが再編ではないと思う。</p> <p>⑤貧困の家庭が南砺市でも増えている。私立高校に学費や交通費の関係で行けない子ども達を県立高校に行かせてあげるため、福光高校、平高校を残すべき。</p> <p>⑥高校の廃止には非常に関心を持っており、どちらかと言えば反対。意見交換会は市議会議員や親子が出席しやすい日に設定してもらいたい。</p> <p>⑦砺波地区には選択肢が非常に少なく、商業科や私立高校に行くには、高岡に行くしかないのに、さらに県立高校が減らされるのは納得がいかない。</p> <p>⑧県立高校が小規模化しても、多学級の私立高校へ行くという考え方もある。また、何年も志願者数が7割を切る学校を再編の対象とするのが分かりやすい。</p> <p>⑨福光の中心部から離れた生徒は、駅まで20～30分かかり、高岡の学校へは1時間半近く通学にかかる。生徒にとって通学の負担が大きくなる。</p> <p>⑩新川・砺波地区には小規模校があってもよく、大規模校に行きたい人は高岡・富山地区の学校へ行けばよい。</p> <p>⑪南砺市は県内で4番目の市なのに、高校が1つというのは納得がいかない。貧困家庭や母子家庭などの生徒の学ぶ権利を大事にしたい。</p> <p>⑫現在の教育費総額を維持して、少人数学級を段階的に増やせば、学校はそんなに減らさなくて済む。</p> <p>⑬発想を変えて、少子化の中、みんな残しつつ、皆さんに喜ばれる高校をどうやって作っていくかというアイデアを提示してほしい。</p> <p>⑭一律に都市部中心の大規模化には賛成できない。南砺では、広域性、交通事情の悪さから、自家用車で親が家族を送り迎えしている実情がある。</p> <p>⑮福光高校の生徒だが、私達のような高校生や、今から受験する中学生の意見を取り入れることが、子どもファーストだと思う。</p>

高校再編に関する第2回意見交換会での主な意見

	高校再編に積極的な方々の意見	高校再編に慎重な方々の意見
<p>朝日町 (8月17日)</p> <p>参加者: 約100名</p> <p>発言者 10名 (慎重 10名)</p>	<p>——</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①家庭の事情で通学できない生徒がおり、地元で高校がなくなれば、苦しくなる。また、新潟県境の生徒は、入善高校に行くにも時間的に不便で、泊高校は2クラスになったとしても残して欲しい。 ②大きな市町の子ども達を県全体に散らしてもいいのではないのか。1市町1高校を残すことが、富山県の将来のためになると思う。 ③再編対象校がない市町村は危機感がなく、そうした状況の中で学区毎の意見を集約していることを心配している。地方創生のため、町に高校は不可欠である。 ④子どもにとって、高校が近くにあることは大変価値があり、幸せなことだ。学級数ということではなく、地域にバランスよく配置をしてもらいたい。 ⑤子ども達が通いたいという学校については、存続していくべきだと思う。朝日町もバス通学などに力を注いでいるので、もっとゆっくり丁寧に議論すべき。 ⑥いろんな立場の方々の意見を聞いて、基準にこだわらず、もう少し前の段階に立ち返って、地域の実情をしっかりと議論し、皆さんが良かったと思えるような再編をお願いしたい。 ⑦私達は普通科の学校として泊高校を残してほしいとは言っていない。たとえ2クラスであっても、特徴のある学校にして残してもらいたい。 ⑧他県では、再編する学校を特定するのではなく、定員割れの状態が何年間か続けば募集を停止するという、関係者が納得する再編基準が設けられている。そうした基準を考えられないのか。 ⑨高校再編については地方創生の観点から議論すべきなのに、県の検討委員会では議論されていない。今後、町と議論すべき。 ⑩県立高校は、地方創生のための貴重な地域資源と捉えるべき。地方創生戦略の中で地元の高校を位置づけて取り組んでいる町を支援するのが、地方創生の国家戦略であり、県が支援しないのはないと思う。 ⑪多くの学識者が、社会基盤として、地元で高校がなくなるのはマイナスだと述べているのに、地域と高校とは関係がないとの発言は非常に残念。地方創生の観点から、1学年2クラスという形も検証してもらいたい。 ⑫朝日町の小学校を考えると、少人数のなかで、いろんなことが現状のようにできるだろうかと危惧を抱いている。そういう状況の町で、学校を残せというのは無理かもしれないが、県境を守るといった意味合いも考慮していただきたい。

高校再編に関する第2回意見交換会での主な意見

	高校再編に積極的な方々の意見	高校再編に慎重な方々の意見
<p>南砺市 (8月22日)</p> <p>参加者：440名</p> <p>発言者 20名</p> <p>〔慎重 19名 その他 1名〕</p>	<p style="text-align: center;">—</p> <p>⑫ 4クラスが良くて3クラスがダメというのが納得できない。県下一律の基準をあてはめる必要はないのではないか。</p> <p>⑬ 1クラス 40人にこだわらず、県下一斉に各校3～5人減らすという考えはないのか。</p> <p>⑭ 福光高校にある、なぎなた部、ライフル射撃部は、富山県にめったにない。高校の部活動の特色も大事だと思うので、そういうことも考えてほしい。</p> <p>⑮ 福野高校から2クラスほど、福光高校に振ることはできないのか。</p> <p>⑯ 学区制がある限り、どこかを減らさなくてはならないのはよく分かったが、この学区制をなくすためにはどうすればよいのか、聞かせてもらいたい。</p> <p>⑰ 南砺市では小規模であっても残してほしいという人が多いが、その可能性がないのに話し合いをするのもおかしい。あるのであれば、方向性を出してほしい。</p> <p>⑱ 女子生徒の行き場を今後どのような形で高校再編に向けて考えているのか。増やすとしたら普通科だと思うが、そうすると女子生徒が向かう場は高岡しかない。</p> <p>⑲ 県の方針は、頭から廃校にするという考えが強い。もう少し地域みんなが訴えている心をくみ取って、少しでも存続できるような方向にしてもらいたい。</p>	<p>① 移住定住を進めるためには、教育機関の充実ということが必要不可欠であり、地方創生のため、一度立ち止まって、考えていくという選択肢もお願いしたい。</p> <p>② 学校は地域にとってかけがえのないよりどころ、宝であり、福光高校を存続してもらいたい。</p> <p>③ 平高校は、スキーや郷土芸能など地域環境にあった部活動があり、生徒たちは有意義な学校を送っており、存続を切にお願いしたい。</p> <p>④ 福光高校、平高校は地域とともに発展してきており、地域の歴史でもある。1クラスの人数を減らしていけば、学級の数維持できるのではないかと。</p> <p>⑤ 地域振興のために、高校教育機関が必要である。歴史の浅い高校から対象にするとか、7クラスの学校から2クラスずつ減らすとか、4つか5つの選択肢を出して議論をすべきである。</p> <p>⑥ 高校を閉校すると井波のように、地域の元気、活力はなくなる。地域の活力をなくさないようにどうすればいいかも考えてもらいたい。</p> <p>⑦ 市町村合併したら、病院や高校がなくなるのは、感情的に許せない。富山県で4番目の市、広域な市に高校1つはおかしい。</p> <p>⑧ 生徒の減少に追随した数合わせの検討しかされていないと感じる。地域の特色、地域事情も踏まえ、福光高校の存続、土木科・建築科の新設を強くお願いしたい。</p> <p>⑨ 金沢にバス1本で通えるため、金沢の私立に行かせるという声もある。この問題は教育委員会とだけ話すのではなく、富山県全体の問題として捉えるべき。</p> <p>⑩ 砺波地区には小規模校があってもよく、大規模校に行きたい人は、他の地区を選べばよい。福光高校の良さがあって、そのクラスを他の学校に合わせればよいという話ではない。</p> <p>⑪ 高岡と砺波の学区を別にして定員が決まっていることが実情に合っていないのではないかと。根本的なルールに踏み込んでもらわないと、打開の道が見えない。</p>